

■応募者情報シート

氏名	(ふりがな) ----- (漢字)
性別	
生年月日	(西暦) 年 月 日 (歳)
住所	〒 (都道府県)
メールアドレス	
電話番号	
緊急連絡先 (携帯電話等)	●事務局から連絡をすることがあります。昼間に連絡の取れる電話番号をご記入ください。
現在の所属先・肩書	●現在の所属先があれば、ご記入ください。(空欄でも結構です。)
所属先住所	●同上
エントリー地域	三重 ・ 愛知 ・ 富山

●該当するエリアに○をつけてください。

<注意事項> ※応募者は、応募時点で下記の事項に合意されたものとします。

- ・応募プランは応募者本人のプランであり、新しく企画された、未発表のものを原則とします。
- ・提出された応募書類は返却いたしません。
- ・本事業期間内において、同じ個人が、内閣府地域社会雇用創造事業による「起業支援金」を、異なる事業者から提供されることはできませんのでご注意ください。重複が確認された場合、応募プランが認められなくなることがあります。
- ・自由応募部門の応募プランに関する知的財産権は、原則として応募者に帰属します。企画内容に著作権・商標権・肖像権など第三者が権利を有するものを使用する場合は、応募者が必要に応じてあらかじめ法的手続きを行うものとします。
- ・応募プランの公表や二次的使用の権利(※)は、運営団体であるソーシャルビジネスネットワーク大学東海・北陸キャンパスに帰属し、応募者は著作者人格権を行使しないこととします。
※実施報告(一般向けの Web や報告書等)を目的として、応募企画名、企画概要を掲載することがあります。
- ・個人情報保護の関係上、応募書類に記入された内容は、当事業に関連する目的以外で用いることはありません。

応募用紙: 様式2

■ 作文

※800字以内で、下記を含み、記載ください。

○応募する事業プランに取り組みたいと考えたきっかけ(動機・問題意識等)

○応募する事業の実施を通じて、どのような社会をつくっていきたいか

●起業に到る背景や動機、想いを、自由にご記入ください。

■事業プランの内容

※欄の大きさは自由に変えて構いません。

※必要に応じて、図や写真などを入れてください。

ビジネスプランの名称	
ビジネスプランの概要 (400字以内)	●ビジネスプランの概要を簡潔に説明してください。
主な活動地域	●主な活動地域をご記入ください。 例:名古屋市中村区、等
事業開始予定時期	●事業として開始する時期をご記入ください。 ●法人登録を検討している方は、申請予定時期をご記入ください。
組織形態(予定)	株式会社・NPO法人・合同会社・個人事業・その他()
事業概要	1)事業の目的・ミッション ●当事業を何のために実施するのか、どういったことを実現したいのかといったことを、簡潔に説明してください。(箇条書きでも構いません。) ----- 2)事業内容 ●具体的にどのような事業を実施するのか、簡潔に説明してください。(箇条書きでも構いません。) ----- 3)想定する顧客 ●想定する顧客の属性等を説明してください。 ----- 4)事業により生み出される社会的価値 ●当事業を通して、地域や社会全体にどのように貢献するのか、簡潔に説明してください。
事業詳細	1)顧客ニーズ ----- 2)商品・サービスのコンセプト・内容・価格 ●現在検討している商品やサービスを、コンセプトも含め、わかりやすく表現してください。 ●現時点で決定している名前、特徴、規格、価格など基本情報も説明してください。 ----- 3)対象とする市場の特徴や規模 ●この商品・サービスに対し、どのような市場があるのか説明してください。 ●商品に対するニーズや、市場動向の調査結果がある場合は、そのデータもあわせて記載してください。

「ソーシャルビジネストライアル東海・北陸リーグ」
持続可能な未来をつくるビジネスへの起業支援プログラム

	<p>4)市場での競合はどのようなところで、それに対してどのような優位性を持っていますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の競合商品・サービスと比較し、何が違うのかを簡潔明瞭に説明してください。 ●この商品・サービスの優れている点や、顧客にとってのメリット(利益)について説明してください。 <hr/> <p>5)ビジネスモデル(事業におけるスタークホルダー及びモノ・ヒト・カネ・情報の流れをわかりやすく記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●誰が見ても仕組みが分かるように、工夫して書いてください。 ●図や写真を使っていただいても構いません。
<p>その他事業の特徴や工夫など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●上記以外に、アピールするポイントや、工夫した点などがありましたら、ご記入ください。 ●図や写真を使っていただいても構いません。
<p>この事業に関するこれまでの経験・能力・ネットワーク等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●事業を実施するにあたり、活用できる技術や経験、人脈等をご記入ください。
<p>起業に向けての現在の準備状況と、現在抱えている課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●現在の進捗状況と、現在困っていることをご記入ください。
<p>応募の動機、ソーシャルビジネストライアルリーグに期待すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●当事業に期待することを自由にご記入ください。

③起業後3年目のあるべき姿

どのような取り組みを、どのような体制で、どのくらいの規模で実施していますか？

■収支計画

(単位: 千円)

費目		創業当初	軌道に乗った後 (年 月頃)	算出根拠
売上高				
売上原価				
販売費及び一般管理費合計				
内 訳	人件費			<ul style="list-style-type: none"> ●毎月かかる費用は、月単価×12ヶ月で計算してください。(概算で構いません。) ●不定期に発生する費用は、概算で記入してください。
	賃借料			
	水道光熱費			
	広告宣伝費			
	減価償却費			
	その他諸経費			
営業利益				

※人件費には、本人分も含めること

■販売計画 ※欄の数は自由に変えて構いません(単位: 千円)

商品		創業当初	軌道に乗った後(年 月頃)	積算根拠
売上(年)	①	<ul style="list-style-type: none"> ●具体的な商品・サービス名をご記入ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各商品・サービスに関する売上を計算してください。 例: 単価 300 円、販売予定数量 20 個、実働日数 300 日の場合 積算根拠→$300 \text{ 円} \times 20 \text{ 個} \times 300 \text{ 日} = 1,800,000$ と記入 売上 →「1,800」と記入(単位: 千円) 	
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	売上高計			
売上原価	①	<ul style="list-style-type: none"> ●各商品・サービスに関する売上原価を計算してください。 例: 単価 150 円、販売予定数量 20 個、実働日数 300 日の場合 積算根拠→$150 \text{ 円} \times 20 \text{ 個} \times 300 \text{ 日} = 900,000$ と記入 売上原価→「900」と記入(単位: 千円) ●カッコ内は、原価率(売上に対する原価の割合)をご記入ください。 例: 売上 1,800,000 円、原価 900,000 円の場合 $9,000,000 \text{ 円} \div 1,800,000 \text{ 円} \times 100 = 50\% \rightarrow 50\%$ と記入 		
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	売上原価計			
粗利益	(%)	(%)		

●売上高計に対する、売上原価率をご記入ください。
(売上原価合計÷売上高合計)